

102v ページは2ページあるようですが、こちらは後半部分です。



bqtdasb
ブクトダ国

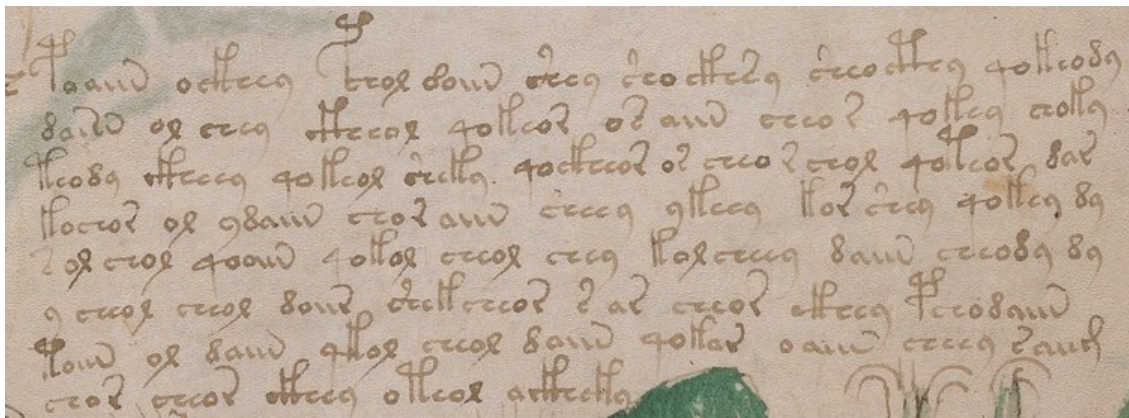
daqtdasb
ダクトダ国

sankaumb
連携希望国民

bpdarb
交流農民

dapaabfaab
多いのは良い

gaa rand (容器内の青塗りの部分です。容器の他の部分は解読不能です。)
少なくとも周囲では



pdaand daqatb padaum sdand batb badaqakb batdafab nadaqtdasb
僅かな小さな事だが、費用で交易の家は苦勞し變化した。費用に応じて維持され、
多くの費用はナダクトダ国だった。

saird daum aatb qatdaum nadaqtdar dakand aatdar nadaqtb aadaqb
乾いた家には人が増えたが、水の無い家は統治の無い農地で固かった。そして
農地を加えたが、無自立国は幾らか支配された。

ftdasb qattb nadaqtdaum batqb nadaqatdar daka aatdar aadaum nadaftdar sar
フトダ国は防衛の国で、無統治家の多くの地域の少なく無い農地を守った。
農地は農地を加えて所有家の貧しくない農地にボスができた。

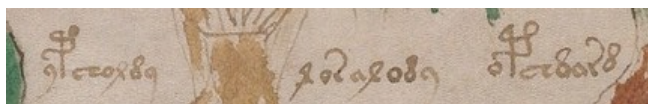
qdaaadar daum bsand aadar and battb bqttb qdar batb nadaqtb sb
少し支配の農地や家は保証があった。幾らかの農地ではあるが多くの国や古くない国では
狭い農地が變化し、未自立国は国となった。

k daum aadaum nadadand nadaqaum aatb qaumaattb sand aatdasb sb
後に家に家を加え、少なく無く悪くなったが、未自立家に家を追加し人を増やし、
小さな家に国を設け、国土はアアトダ国になった。

b aatdaum aatdaum sdand batqaatdar k ar aatdar qatb paadasand
人は次々と家を追加したが、集まりは悪く、多くの小さな農地を加え、
後に土地に農地を増やし防衛し幾らか争った。

fdand daum sand naqdaum aatdaum sand nadaqar daand aattb kanzi
資産は家と国土である。小さく無い家に家を追加した国土や、
未自立地に小さいが国を加えるのは宝であった。

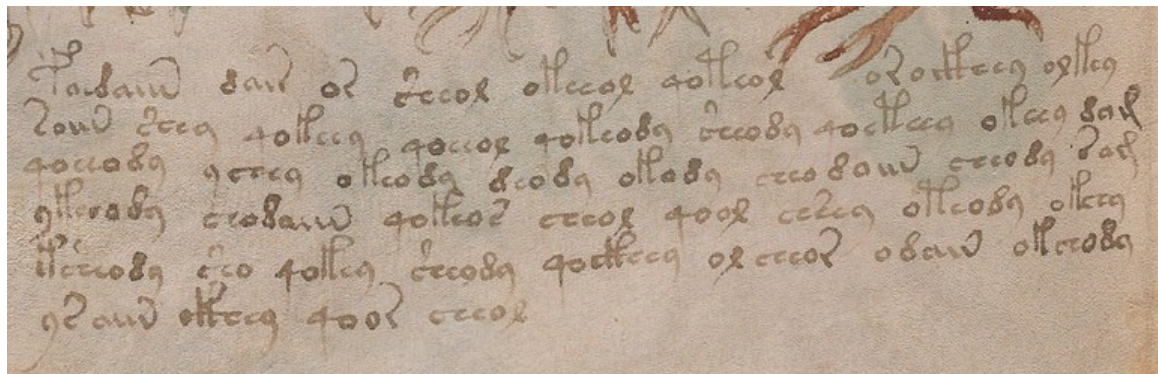
aadar aatdar qattb daftdaum aqaqab
幾らかの農地に農地を加え防衛し、貧しい家も一緒に生まれた。



bpaadaumsb
ブプアアダウム国

umakaumdasb
ウムダラアウムダ国

dapaasars
多数のボスの集まり



qatsand sair dar batdaum daqtttaum nadaftdaum dardaqtatb daumqtb
奪った国土は日光の農地であり、多くの家が被支配家だった。
貧しくない家は農地に費用のいる国で、家は小さな国だった。

kdand batb nadaqttb nadatttaum nadaqtdasb batdasb nadafatb daqttb sazi
後は悪く変化し、無統治国で無支配の家はナダクトダ国となった。バツトダ国は
小さく無く無くならない国で自立的に集まることができた。

nadatttdasb baatb daqtdasb stdasb daqdasb aatda sand aatdasb kazi
ナダツツダ国はまとまった国で、ダクトダ国・ストダ国・ダクダ国は争いを増やし、
アアトダ国が支えた。

bqtttdasb aadasand nadaqtdak aatdaum nadadaum aabab daftdasb daqaab
ブクツツダ国は幾らかの争いで強くは統治しなかった。
家を増やし、小さく無い家の幾らかの領土がダフトダ国となり、自立的だった。

qbatdasb bada nadaqtb batdasb nadaqatb dataaatdar dasand daqaadasb
クバツトダ国は悪いが、未自立国のバツトダ国は費用のいらぬ国となった。
家を農地に加え助け合いでダクアアダ国となった。

bkand qatb nadadar aatdaum
後の為の防衛で、小さく無い農地に家を建てた。